

高月小だより

長浜市立高月小学校
平成27年5月1日
校長 北村 諭 No2

『子どもとゲーム、スマホの利用』

「子どもの頃の時間はゆっくり流れる。大人になると時間はたちまち経過する。なぜか。」『周りの世界が見慣れたものになってくると、時間が早く過ぎ去っていくように感じられる』という脳科学者の言葉を引用し、「だから、新しいことを学び続ける。新しい場所を訪ねる。新しい人に会う。それが創造的な思考を育てる。」と、学びの重要性を信州大学の山沢清人（やまざわきよひと）学長は入学式の式辞で学生に述べたそうです。

さらに彼は「スマホをやめますか。それとも信州大学をやめますか。スイッチを切って、本を読み、友だちと話し、自分で考えることを習慣づけてほしい。」と続けました。

スマホやゲームが脳に悪い影響を与えるということは以前から言われてきました。また、LINE等による誹謗中傷（いじめ事案）も後を絶ちません。

本校の実態をまだ私はつかんではいけませんので分からないまま述べますが、小学生にスマホは必要でしょうか。ゲームは必要でしょうか。テレビを2時間以上見せることはどうなのでしょう。私は、全て不要だと思います。というより、不要だと言い切ります。

「インターネット・ゲーム依存症」（岡田尊司著）によると、ネットやゲームは、早い時期から始めるほど、依存症になりやすく、いったん依存症になれば、それは、麻薬中毒患者に見られるような症状が出るということです。他者に無関心、冷淡、うつ状態、情緒の不安定、ゲームやネットがだめだと分かっているにもかかわらず、こういったことが統計学的に

有意に認められているのです。

子どもたちの健やかな未来のため、私たち大人が真剣に考えるときに来ています。

『PTA総会』

今年度のPTA総会、並びに第1回授業参観が終わりました。平成27年度のPTAのテーマは「育てよう 笑顔生まれる 思いやりの心」。重点項目が、①「縦のつながりを大切にしよう」②「優しく、そして、厳しく」③「親の躰を見直そう」（子どもをしっかりとつけましよう）です。特に、3つめの「親の躰」は、校長の強い願いとして入れていたただきました。まもなく道徳が教科になります。俗っぽい言い方をすれば、格上げされるわけです。本来子の教育について第一義的責任は家庭が有するものです。ですから、学校に道徳指導は本来不要というのが、私の持論です。では、なぜ「道徳の教科化」なのか。それは、大人、家庭、地域の道徳指導力が低下しているからです。あいさつ運動もしかりです。「おはようございます」の9文字程度のことを運動までしなくてはできないようなことで、立派な社会人になれるはずがありません。学校、保護者、地域…、まさに今ががんばりどころですね。

『5月の行事予定』

- 1日（金）家庭訪問最終日
- 7日（木）心電図検査 1、4年生
- 9日（土）土曜授業 交通教室
- 11日（月）委員会
- 12日（火）やまのこ4年生
- 18日（月）クラブ活動
- 19日（火）体力テスト
- 23日（土）資源回収（予備30日）
- 26日（火）クリスタルプラザ見学4年生
- 27日（水）～28日（木）
修学旅行6年生
- 29日（金）プール掃除 子育て相談日